

事業計画書

様式第2号-1

■当初 □最終

作成年月日	2023年 11月 1日
法人名	合同会社コト成レ
代表者職名前	管理者 本田しの
担当者名	連絡先

受理	2023年 11月 27日
関係者への意見聴取	<input checked="" type="checkbox"/> 市 建築指導課 消防局予防課 開発指導課
	<input checked="" type="checkbox"/> 福山市障がい福祉サービス等の指定に係る懇話会
	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>
回答	年 月 日

1 協議事項

事業種別	就労継続支援B型事業所	事業所名	ポレポレブラボー	開設(変更)予定日	2024年4月1日
------	-------------	------	----------	-----------	-----------

協議の種類	計画の概要	本計画書に記載が必要な項目														
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
<input checked="" type="checkbox"/> 新規事業所の開設 <input type="checkbox"/> 事業の追加	<input type="checkbox"/> 共生型サービス	○	○	○		○	○	○								
	<input checked="" type="checkbox"/> 共生型サービス以外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	<input type="checkbox"/> 多機能型サービス	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	<input type="checkbox"/> 定員の変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<input type="checkbox"/> 大幅な事業内容の変更 ※△は生産活動を行う事業	<input type="checkbox"/> 就労継続支援A型	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	<input type="checkbox"/> 共同生活住居の追加	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	<input type="checkbox"/> 上記以外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<input type="checkbox"/> 事業所の移転	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<input type="checkbox"/> 建物の構造・設備の変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※必要に応じて○△が無い部分も記入いただく場合があります。

2 事業実施に係る動機

<p>私たちはこれまで就労継続支援A型事業所にて、支援に携わる中で、雇用契約と福祉的就労の両立が難しい現状を目の当たりにしてきた。そんなジレンマを抱え、もっと自由に、存分に就労支援が提供できないものかと思い、就労継続支援B型事業所の立ち上げを決めた。成人して、社会生活の中で就労の占める割合が一番大きいものだ。その貴重な時間を人生にとって素晴らしいものにしたい。ぼちぼちゆっくり、焦らなくていいから、素晴らしい毎日を送ろう!!という思いが、事業所名「ポレポレブラボー」には込められている。社会との繋がりや関わりを持ち、有意義な毎日を送ってもらいたい。障害や環境のせいでそれが難しい方たちの支援の場になることを目指している。現在、相談を受ける中で、障害者本人や、その家族たちがいかに孤独で悩みを抱えながら生きているものかと痛感させられる。一歩踏み出したいけれど、どうすればよいかわからない。話を聞いてもらえただけですっきりした。そんな感想をいただく。もちろん、就労をサポートする事がB型事業所の大きな役割かもしれない。けれど、地域の中で、自宅の中で、悩みを抱える人々の社会に繋がる窓口となれればと願う。そこから、通える場所、通いたい場所となり、就労による社会への貢献とその対価を実感できる場所にしていきたい。また、利用者だけでなく、支援員も心身ともに健康でいられる場所でありたい。その為には自由度のある勤務体制や、しっかりした教育体制の整備が必要となる。支援員こそ、誰でもいいわけではない。スタートは障害福祉に携わってきたメンバーで立ち上げる予定だ。そして、商業地域に事業所、実店舗を設け、地域と直に接点を持つことで福祉就労の情報の発信・啓発を行う。地域に密着した活動の実現に努め、理解と信頼を得ることを目的とする。</p>	意見
---	----

3 法人の概要

設立年月日	2023年 9月 25日	意見
法人が実施する主な事業	① 就労継続支援B型事業所	割合 100%
	②	割合 %
	③	割合 %
法人の理念	「すべての人々にブラボーな毎日を！」 誰もが焦らず、ゆっくり、楽しく働ける環境づくりを一番に考える。 地域社会の中で、その働きが必要とされる様、常にアップデートしていく。	
法人の基本方針	個々の特性に合った作業メニューの提案と計画をしていく。 生産品の販売により、より多くの工賃が支払える事を目指す。	

4 法人の主要取引先

上段:取引先 下段:所在地	割合	掛取引	回収・支払の条件	意見
株式会社アームズ 広島県三原市本郷南5-14-7	50%	%	日 〇 日回収	
株式会社リアルサポート 広島県三原市本郷南5-14-7	50%	%	日 〇 日回収	
	%	%	日 〇 日回収	

5 施設の概要【平面図は7のとおり】

土地	所在地	広島県福山市沖野上町三丁目7番27号				用途区域	近隣商業地域		意見	
	所有者					抵当権	<input type="checkbox"/> あり			
建物	名称	沖野上町テナント							・本件は、都市計画法第4条第12項に規定する「開発行為」に該当しないため、同法第29条第1項の開発許可は不要と判断されます。 ・今回計画の就労継続支援B型の建築基準法上の用途は「児童福祉施設等(物販)」に該当しますが、用途を変更する床面積が200㎡以下のため、建築基準法上の手続きは不要です。 なお、手続きが不要な場合であっても、建築士等に相談し、建築基準法に適合する計画としてください。 ・誘導灯を設置すること。 ・防火対象物使用開始届出書を提出すること。	
	所有者					抵当権	<input type="checkbox"/> あり			
	用途	店舗				構造	木造			
	階層	1~2階	地上	2階	地下	階	建築年	2017年		年
	建築面積	97.99㎡				㎡	延面積	97.99	㎡	
事業の概要	①	種別	就労継続支援B型事業所							
		手続	開設		使用する階	1,2階	専有面積	97.99 ㎡		
		収容人員	25	人	内訳	職員	5	人	利用者	20
	②	種別								
		手続			使用する階		階	専有面積		㎡
		収容人員		人	内訳	職員		人	利用者	
	③	種別								
		手続			使用する階		階	専有面積		㎡
		収容人員		人	内訳	職員		人	利用者	
内容	申請種別	<input type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築 <input checked="" type="checkbox"/> 用途変更 <input type="checkbox"/> 移転 <input type="checkbox"/> その他								
	既存物件を貸借し、就労継続支援B型事業所として運営する。								・延面積が152㎡で、1階・2階の使用(専有)面積が97.99㎡とあるが、差は何か。	

6 付近図

小学校区 <input type="text" value="多治米"/> 人口 <input type="text" value="9,135"/> 人 同種の事業所数 <input type="text" value="1"/> 事業所 利用定員合計 <input type="text" value="20"/> 人	意見
当該地域における開設事業のニーズ分析について(新規開設の場合のみ記載) 現在、学区内には就労継続支援B型事業所が1軒。当事業所の開設により、近隣地域の人々に新たな地域福祉のサービスの選択肢ができる。また、当事業所では実店舗での販売活動を予定しており、地域に密着した支援を目指す。	凡例 ○ … 事業所 × … 同種の事業所 △ … 一次避難先 □ … 二次避難先
※付近図に、事業所から一次避難先及び二次避難先への避難経路を記載すること。 一次避難先までの距離 <input type="text" value="700"/> m 移動手段 <input type="text" value="車3分/徒歩9分"/> 多治米交流館 二次避難先までの距離 <input type="text" value="1,100"/> m 移動手段 <input type="text" value="車5分/徒歩15分"/> 多治米小学校	
<input type="text" value="位置図省略"/>	

7 平面図

- ※平面図のデータを貼付(貼付が難しい場合は、別添とすること。)
- ※各部屋・設備の名称及び面積を記載すること。
- ※敷地内に屋外遊技場等がある場合は、合わせて記載すること。

※別紙参照

意見

・事業所での売場、作業場を考えると狭くないか。

・食事はこういった形で提供し、どの場所で食べるのか。衛生面の問題はないか。

8 従業員

職種	雇用形態		名前	年齢	月給		意見				
管理者	<input checked="" type="checkbox"/>	常勤		47	21	万円					
サービス管理責任者	<input checked="" type="checkbox"/>	常勤		47		万円					
生活支援員	<input checked="" type="checkbox"/>	常勤	<input type="checkbox"/>	21	19	万円					
職業指導員	<input type="checkbox"/>	常勤	<input checked="" type="checkbox"/>	55	10	万円					
職業指導員	<input type="checkbox"/>	常勤	<input checked="" type="checkbox"/>	46	10	万円					
職業指導員	<input type="checkbox"/>	常勤	<input checked="" type="checkbox"/>	23	5	万円					
職業指導員	<input type="checkbox"/>	常勤	<input type="checkbox"/>			万円					
	<input type="checkbox"/>	常勤	<input type="checkbox"/>			万円					
	<input type="checkbox"/>	常勤	<input type="checkbox"/>			万円					
	<input type="checkbox"/>	常勤	<input type="checkbox"/>			万円					
				月給計	65	万円					
人件費		月末	日	翌10	日	支払	ボーナス	7	月	12	月

9 借入金の状況

金融機関	理由	借入残高	年間返済額	意見
		万円	万円	
		万円	万円	
		万円	万円	

10 必要な資金と調達方法

必要な資金		金額	調達方法	金額	意見
設備資金	土地	0 万円	補助金	万円	
	建物	66 万円	自己資金	1,000 万円	
	設備	50 万円	借入金	万円	
	車両	0 万円			
	その他	20 万円			
運転資金		864 万円			
合計		1,000 万円	合計	1,000 万円	

11 事業の見通し

	1月目	2月目	3月目	1年後	意見	
利用者見込 A	4 人	5 人	6 人	16 人	・「設備50万円」とあるが、菓子作りに必要な機器類の経費は足りるか。 ・プリン販売の出店料20%はマージンか場所代か。売上の見込みは甘くはないか。	
月平均利用額 ※1 (1人当たり)	12 万円	12 万円	12 万円	13 万円		
収入	給付費 ※2	0 万円	0 万円	48 万円		182 万円
	諸収入	0 万円	0 万円	0 万円		0 万円
収入計 ①		0 万円	0 万円	48 万円		182 万円
支出	人件費	65 万円	65 万円	65 万円		100 万円
	旅費・交通費	5 万円	5 万円	5 万円		5 万円
	賃借料	22 万円	22 万円	22 万円		22 万円
	通信費	2 万円	2 万円	2 万円		2 万円
	諸経費 ※4	30 万円	30 万円	30 万円		40 万円
	支払元金利息	0 万円	0 万円	0 万円	0 万円	
支出計 ②		124 万円	124 万円	124 万円	169 万円	
収支 ①-②		-124 万円	-124 万円	-76 万円	13 万円	
生産活動	収入 B	12 万円	16 万円	20 万円	80 万円	
	売上高 ※3	万円	万円	万円	万円	
	支出 C	万円	万円	万円	万円	
	必要経費	8 万円	11 万円	14 万円	56 万円	
最賃確保状況 (A型) $((B-C)/25)/8/A$		0 円	0 円	0 円	0 円	

※1 月平均利用額(1人当たり)の積算根拠

基本報酬(サービス費)+全ての加算について記載すること

基本報酬 (I) 566単位(工賃1万円~)+食事加算30単位=596単位 一人週5日利用として月20日で計算

※2 給付費は、サービス提供月の翌々月に振り込まれるので留意すること(例:4月サービス提供→5月請求→6月振込)

※3 主な受注作業取引先(生産活動を行う場合に記入)

上段:受注先 下段:所在地	1月当たりの受注額	契約書の有無	回収・支払いの条件
株式会社アームズ 広島県三原市本郷南5-14-7	9 万円	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	月末締め翌15日払い
株式会社リアルサポート 広島県三原市本郷南5-14-7	22 万円	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	月末締め翌15日払い

※3 主な事業所内生産品(生産活動を行う場合に記入)

※ただし、事業開始からの契約の為、認可が下りてから

生産品	1時間の生産額	計算式	1月当たりの生産額
プリンの製造、販売	250円	$250円 \times 3H \times 20日 \times 16人 =$	24 万円
清掃業	250円	$250円 \times 3H \times 20日 \times 4人 =$	6 万円

※4 諸経費:消耗品, 光熱水費, 車両管理費, 研修費, 宣伝広告費, 租税公課, 社会保険料, レンタル料等

12 事業計画

	意見
<p>(1)事業概要 事業種別:菓子製造販売業 / 清掃作業 利用定員:20名 営業日:月～土(日祝休み) 営業時間・サービス提供時間:8:00～17:00/9:45～14:45 主たる対象者:発達障害者・精神障害者・知的障害者・身体障害者 送迎の有無:送迎有り(希望者) 協力医療機関:未定</p> <p>(2)開設事業に係る理念・基本方針 個々の特性や希望を尊重し、就労による社会参加を目的とする 多様なニーズに応えられるよう、作業を細分化し、役割を明確にする 少しでも多くの工賃が得られるように生製品の販路拡大を目指す</p> <p>(3)事業内容 ①事業所内店舗にて、菓子製造・販売業 ②外部への委託販売 ③イベント等、出張販売 ④清掃作業 ⑤野菜の生産・販売(現在、農地を借りている 今後、利用者さんと農作業・販売等予定) ⑥リサイクル事業</p>	<p>・対象の4種の障がいの特性に合った支援をするのに、どのような工夫をするか。2階建ての施設で身体障害者をどのように受け入れるか。</p> <p>・主要な取引先が三原市となっているが、菓子の販売、清掃は三原市で行い、農作業、リサイクル事業は福山市で行うか。</p> <p>・配送には時間と経費が多く掛かるが、事業計画の内容では、人員が不足するのではないか。プリン製造、販売に時間をとられ、利用者の支援が十分にできないのではないか。</p> <p>・菓子の店舗及び委託販売はどのように行うのか。利用者と従業員が販売先に行く場合、利用者が開始時間に出勤しない等の事態が起きた場合の対応をどうするのか。</p> <p>・自由度のある勤務体制は「野菜の生産・販売」には向いているが、「清掃作業」や「菓子製造・販売」にはあてはまらないのではないか。</p> <p>・プリンは賞味期限が短いため、人件費に対して利益率が低い。相応の準備をしっかりとすること。</p>

13 利用者処遇

	意見
<p>(1)具体的な支援(療育)内容及び目的 ・モニタリング・アセスメントをもとに、本人の希望と、可能性を最大限に生かせる仕事の提案をする ・作業を細分化し、それぞれに分かりやすいマニュアルを作成する ・作業の対価を明確にし、モチベーションの維持に努める ・実店舗やイベント等での販売により、自分たちの働きが、社会に貢献していると実感できる機会を設ける</p> <p>(2)支援を行うために必要となる職員の経験・有する資格など ・障害のある職員を採用予定。今後、ピアサポーターとして、利用者の不安に寄り添える人材育成を目指す ・職員はすべて、就労支援事業、若しくは障害児・者支援経験者で構成する</p> <p>(3)職員の質向上のための教育・研修計画 ・月例の研修会の実施 ・要件を満たす者から順次サビ管、介護福祉士等の研修、試験を受けることを推奨する。(初年度2名受講予定)</p> <p>(4)感染症対策 ・マニュアル作成・研修(職員、利用者全員参加) ・主に食品を扱う作業なので、マスクやアルコール消毒、衛生管理の徹底に努める</p> <p>(5)事故防止等の安全確保策及び発生時の対応 ・マニュアル作成・研修(職員、利用者全員参加) ・緊急連絡網の作成と管理、周知 ・避難訓練、研修等の実施</p> <p>(6)関係機関との連携 ・随時、もしくは最低でも計画更新のタイミングで連携を取るよう努める ・近隣の事業所等との情報交換</p> <p>(7)家族(保護者)支援 ・サビ管、ピアサポーターを中心に、家族の相談支援をしていく ・セルフプランの利用者は相談事業所を介して支援計画等を立てられるように案内する</p>	<p>・施設内の研修会をしっかりと行うこと。</p>

14 防災計画

<p>○災害時の対応体制 災害時の指揮系統・連絡体制・避難経路・関係機関との連絡体制の整備 備蓄品準備・避難訓練の実施など、災害時に迅速な対応ができるよう日頃から取り組む</p> <p>○避難先 一次避難先：多治米交流館(700m、徒歩9分) 二次避難先：福山市立多治米小学校(1000m、徒歩15分)</p> <p>○防災計画等の作成 防災マニュアルの作成と周知</p> <p>○避難訓練の実施計画 年一回10月に全利用者、スタッフで実施予定</p> <p>○その他 ガイドラインに基づき、警戒レベル3での避難準備、誘導</p>	意見
--	----

15 一日の流れ

営業日								営業時間	サービス提供時間
月	火	水	木	金	土	日	祝		
■	■	■	■	■	■	□	□	8:00～17:00	9:45～14:45

<table border="1"> <tr> <td>8時0分</td> <td>～</td> <td>8時30分</td> <td>職員朝礼、準備等</td> </tr> <tr> <td>8時30分</td> <td>～</td> <td>9時45分</td> <td>利用者送迎</td> </tr> <tr> <td>9時45分</td> <td>～</td> <td>10時0分</td> <td>健康観察、更衣、全体朝礼</td> </tr> <tr> <td>10時0分</td> <td>～</td> <td>12時0分</td> <td>作業(15分休憩)</td> </tr> <tr> <td>12時0分</td> <td>～</td> <td>13時0分</td> <td>昼休憩</td> </tr> <tr> <td>13時0分</td> <td>～</td> <td>14時45分</td> <td>作業(15分休憩)/片付け等</td> </tr> <tr> <td>14時45分</td> <td>～</td> <td>16時0分</td> <td>送迎開始</td> </tr> </table>	8時0分	～	8時30分	職員朝礼、準備等	8時30分	～	9時45分	利用者送迎	9時45分	～	10時0分	健康観察、更衣、全体朝礼	10時0分	～	12時0分	作業(15分休憩)	12時0分	～	13時0分	昼休憩	13時0分	～	14時45分	作業(15分休憩)/片付け等	14時45分	～	16時0分	送迎開始	意見
8時0分	～	8時30分	職員朝礼、準備等																										
8時30分	～	9時45分	利用者送迎																										
9時45分	～	10時0分	健康観察、更衣、全体朝礼																										
10時0分	～	12時0分	作業(15分休憩)																										
12時0分	～	13時0分	昼休憩																										
13時0分	～	14時45分	作業(15分休憩)/片付け等																										
14時45分	～	16時0分	送迎開始																										

※上記と異なる営業時間・サービス提供時間がある場合に記載すること。

営業日								営業時間	サービス提供時間
月	火	水	木	金	土	日	祝		
□	□	□	□	□	□	□	□		

<table border="1"> <tr> <td>時</td> <td>分</td> <td>～</td> <td>時</td> <td>分</td> <td></td> </tr> <tr> <td>時</td> <td>分</td> <td>～</td> <td>時</td> <td>分</td> <td></td> </tr> <tr> <td>時</td> <td>分</td> <td>～</td> <td>時</td> <td>分</td> <td></td> </tr> <tr> <td>時</td> <td>分</td> <td>～</td> <td>時</td> <td>分</td> <td></td> </tr> <tr> <td>時</td> <td>分</td> <td>～</td> <td>時</td> <td>分</td> <td></td> </tr> <tr> <td>時</td> <td>分</td> <td>～</td> <td>時</td> <td>分</td> <td></td> </tr> <tr> <td>時</td> <td>分</td> <td>～</td> <td>時</td> <td>分</td> <td></td> </tr> </table>	時	分	～	時	分		時	分	～	時	分		時	分	～	時	分		時	分	～	時	分		時	分	～	時	分		時	分	～	時	分		時	分	～	時	分		意見
時	分	～	時	分																																							
時	分	～	時	分																																							
時	分	～	時	分																																							
時	分	～	時	分																																							
時	分	～	時	分																																							
時	分	～	時	分																																							
時	分	～	時	分																																							

事業計画書

様式第2号-2

当初 最終

受付印

2024年2月21日
(受付印省略)

作成年月日	2024年 2月 20日
法人名	合同会社コト成レ
代表者職名前	管理者 本田しの
担当者名	連絡先

1 協議事項

事業種別	就労継続支援B型事業所	事業所名	ポレポレブラボー	開設(変更)予定日	2024年4月1日
------	-------------	------	----------	-----------	-----------

協議の種類	計画の概要	本計画書に記載が必要な項目														
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
<input type="checkbox"/> 新規事業所の開設 <input type="checkbox"/> 事業の追加	<input type="checkbox"/> 共生型サービス	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	<input checked="" type="checkbox"/> 共生型サービス以外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	<input type="checkbox"/> 新築予定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	<input checked="" type="checkbox"/> 賃借・自己所有	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<input type="checkbox"/> 多機能型サービス	<input type="checkbox"/> 新築予定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	<input type="checkbox"/> 賃借・自己所有	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<input type="checkbox"/> 定員の変更	<input type="checkbox"/> 就労継続支援A型	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	<input type="checkbox"/> 共同生活住居の追加	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	<input type="checkbox"/> 上記以外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<input type="checkbox"/> 大幅な事業内容の変更 ※△は生産活動を行う事業		○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<input type="checkbox"/> 事業所の移転		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<input type="checkbox"/> 建物の構造・設備の変更		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※必要に応じて○△が無い部分も記入いただく場合があります。

2 事業実施に係る動機

<p>私たちはこれまで就労継続支援A型事業所にて、支援に携わる中で、雇用契約と福祉的就労の両立が難しい現状を目の当たりにしてきた。そんなジレンマを抱え、もっと自由に、存分に就労支援が提供できないものかと思い、就労継続支援B型事業所の立ち上げを決めた。成人して、社会生活の中で就労の占める割合は一番大きいものだ。その貴重な時間を人生にとって素晴らしいものにした。ぼちぼちゆっくり、焦らなくていいから、素晴らしい毎日を送ろう!!という思いが、事業所名「ポレポレブラボー」には込められている。社会との繋がりがや関わりを持ち、有意義な毎日を過ごしてもらいたい。障害や環境のせいでそれが難しい方たちの支援の場になることを目指している。現在、相談を受ける中で、障害者本人や、その家族たちがいかに孤独で悩みを抱えながら生きているのかと痛感させられる。一歩踏み出したいけれど、どうすればよいかわからない。話を聞いてもらえただけですっきりした。そんな感想をいただく。もちろん、就労をサポートする事がB型事業所の大きな役割である。けれど、地域の中で、自宅の中で、悩みを抱える人々の社会に繋がる窓口となればと願う。そこから、通える場所、通いたい場所となり、就労による社会への貢献とその対価を実感できる場所にしていきたい。また、利用者だけでなく、支援員も心身ともに健康でいられる場所でありたい。そのためには自由度のある勤務体制や、しっかりした教育体制の整備が必要となる。支援員こそ、誰でもいいわけではない。スタートは障害福祉に携わってきたメンバーで立ち上げる予定だ。そして、商業地域に事業所、実店舗を設け、地域と直に接点を持つことで福祉就労の情報の発信・啓発を行う。地域に密着した活動の実現に努め、理解と信頼を得ることを目的とする。</p>	主な修正点
--	-------

3 法人の概要

設立年月日	2023年 9月 25日	主な修正点
法人が実施する主な事業	① 就労継続支援B型事業所	割合 100 %
	②	割合 %
	③	割合 %
法人の理念	「すべての人々にブラボーな毎日！」 誰もが焦らず、ゆっくり、楽しく働ける環境づくりを一番に考える。 地域社会の中で、その働きが必要とされる様、常にアップデートしていく。	
法人の基本方針	個々の特性に合った作業メニューの提案と計画をしていく。 生産品の販売により、より多くの工賃が支払える事を目指す。	

4 法人の主要取引先

上段:取引先 下段:所在地	割合	掛取引	回収・支払の条件	主な修正点
株式会社アームズ 広島県三原市本郷南5-14-7	50 %	%	日 〆 日回収	
株式会社リアルサポート 広島県三原市本郷南5-14-7	50 %	%	日 〆 日回収	
	%	%	日 〆 日回収	

5 施設の概要【平面図は7のとおり】

土地	所在地	広島県福山市沖野上町三丁目7番27号			用途区域	近隣商業地域		主な修正点							
	所有者				抵当権	<input type="checkbox"/> あり									
建物	名称	沖野上町テナント			用途	店舗		・今回計画の就労継続支援B型の建築基準法上の用途は「児童福祉施設等(物販)」に該当しますが、用途を変更する床面積が200㎡以下のため、建築基準法上の手続きは不要です。なお、手続きが不要な場合であっても、建築士等に相談し、建築基準法に適合する計画としてください。・誘導灯設置します。							
	所有者					構造	木造								
	階層	1~2階	地上	2階	地下	階	建築年		1905年7月						
	建築面積	97.99			㎡	延面積	97.99								
事業の概要	①	種別				使用する階	1,2階	専有面積	97.99	㎡					
		手続				収容人員	25	人	内訳	職員	5	人	利用者	20	人
		種別				使用する階		階	専有面積		㎡				
	②	手続				収容人員	0	人	内訳	職員		人	利用者		人
		種別				使用する階		階	専有面積		㎡				
		手続				収容人員	0	人	内訳	職員		人	利用者		人
	③	種別				使用する階		階	専有面積		㎡				
		手続				収容人員	0	人	内訳	職員		人	利用者		人
		種別				使用する階		階	専有面積		㎡				
内容	申請種別	<input type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築 <input checked="" type="checkbox"/> 用途変更 <input type="checkbox"/> 移転 <input type="checkbox"/> その他			既存物件を賃借し、就労継続支援B型事業所として運営する。										
						・防火対象物使用開始届出書提出します。 ・面積については修正しました。									

6 付近図

小学校区 <input type="text" value="多治米"/> 人口 <input type="text" value="9,135"/> 人 同種の事業所数 <input type="text" value="1"/> 事業所 利用定員合計 <input type="text" value="20"/> 人	主な修正点
当該地域における開設事業のニーズ分析について(新規開設の場合のみ記載) 現在、学区内には就労継続支援B型事業所が1軒。当事業所の開設により、近隣地域の人々に新たな地域福祉のサービスの選択肢ができる。また、当事業所では実店舗での販売活動を予定しており、地域に密着した支援を目指す。	凡例 ○ … 事業所 × … 同種の事業所 △ … 一次避難先 □ … 二次避難先
※付近図に、事業所から一次避難先及び二次避難先への避難経路を記載すること。 一次避難先までの距離 <input type="text" value="700"/> m 移動手段 <input type="text" value="車3分/徒歩9分"/> 二次避難先までの距離 <input type="text" value="1,100"/> m 移動手段 <input type="text" value="車5分/徒歩15分"/>	
<input type="text" value="位置図省略"/>	

7 平面図

- ※平面図のデータを貼付(貼付が難しい場合は、別添とすること。)
- ※各部屋・設備の名称及び面積を記載すること。
- ※敷地内に屋外遊技場等がある場合は、合わせて記載すること。

主な修正点

- ・販売はテイクアウト専門なので、カウンター越しの対面のみでよいと、広くとっていません。商品もプリンのみなので、大型の機器は少なく、1Fの殆どの部分が作業スペースとなります。また、2Fではパッケージの制作や、リサイクル作業を予定している。
- ・屋食は基本は2Fのキッチンで販売時間の間交代でとるようになるが、利用者の希望に応じて、1Fや相談室などの個室を利用することも考えている。

12 事業計画

<p>(1)事業概要 事業種別:菓子製造販売業 / 清掃作業 利用定員:20名 営業日:月～土(日祝休み) 営業時間・サービス提供時間:8:00～17:00/9:45～14:45 主たる対象者:発達障害者・精神障害者・知的障害者・身体障害者 送迎の有無:送迎有り(希望者) 協力医療機関:医療法人静悠会 コム・クリニック佐藤</p> <p>(2)開設事業に係る理念・基本方針 個々の特性や希望を尊重し、就労による社会参加を目的とする 多様なニーズに応えられるよう、作業を細分化し、役割を明確にする 少しでも多くの工賃が得られるように生産品の販路拡大を目指す</p> <p>(3)事業内容 ①事業所内店舗にて、菓子製造・販売業 ・1F店舗にて作業。・利用者の特性に応じて、作業内容、作業場所を選択できるようにする。 ・製造と販売、その他作業とそれぞれに分かれてスタッフを配置し、利用者の支援にあたる。 ②外部への委託販売 ・道の駅や、JAのふくふく市、飲食店に出荷する。 ③イベント等、出張販売 ・広島みはらプリンプロジェクトの参加により、三原市内の販売所や県内のイベントにも参加予定。 ④清掃作業 ・利用者の人数が確保できるまでは、当面職員が行う。福山市内近郊のアパートを数件まわるので配達ルートに織り込む。共有部分、外周清掃なので、特に指定された時間はないので、希望があれば、出勤時間を工夫して、利用者も同行する。 ⑤野菜の生産・販売(現在、農地を借りている 今後、利用者さんと農作業・販売等予定) ・現在は週末のみ管理者家族で運営しているが、収穫など、利用者さんのリフレッシュも兼ねて検討している。事業所での販売や、近くのふくふく市での販売も予定している。利用人数の増加により、希望者は定期的な農作業も選択できるように検討している。 ⑥リサイクル事業 ・プリン製造過程において出る事業ゴミの分別作業。牛乳パック等のリサイクルをし、ゴミの削減を目指す。</p>	<p>主な修正点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身体障害のため、2階が利用できない場合1階の利用とする。階層が分かれているため、利用者のニーズに合わせて作業できる。また清掃などで外出することもできるので、特性に応じて対応する。 ・菓子の製造、一部の販売を事業所で行う。清掃は主に福山市内のアパートになる。リサイクルは事業所2Fで行い、農作業は主に福山市内で行う予定。 ・プリンの賞味期限は検査センターの結果により、10日以上あるため、納品は各販売店毎に週1回程度でよい。配送は当面、利用者の帰宅後、職員で行う予定。支援が十分に行えるようにスタッフ配置を行う予定。 ・利用者は販売については事業所での販売のみ行う予定。利用者が出勤しない場合等は、配置スタッフがフォローする。 ・「清掃作業」は日時を決めない契約としており、「菓子製造・販売」は事業所内で行う作業を予定としている。 ・相応の準備を行う。
--	--

13 利用者処遇

<p>(1)具体的な支援(療育)内容及び目的 ・モニタリング・アセスメントをもとに、本人の希望と、可能性を最大限に生かせる仕事の提案をする ・作業を細分化し、それぞれに分かりやすいマニュアルを作成する ・作業の対価を明確にし、モチベーションの維持に努める ・実店舗やイベント等での販売により、自分たちの働きが、社会に貢献していると実感できる機会を設ける</p> <p>(2)支援を行うために必要となる職員の経験・有する資格など ・障害のある職員を採用予定。今後、ピアサポーターとして、利用者の不安に寄り添える人材育成を目指す ・職員はすべて、就労支援事業、若しくは障害児・者支援経験者で構成する</p> <p>(3)職員の質向上のための教育・研修計画 ・月例の研修会の実施 ・要件を満たす者から順次サビ管、介護福祉士等の研修、試験を受けることを推奨する(初年度2名受講予定) ・障害福祉サービス関連の研修は交代で受講し、受講者は他のスタッフに共有する</p> <p>(4)感染症対策 ・マニュアル作成・研修(職員、利用者全員参加) ・主に食品を扱う作業なので、マスクやアルコール消毒、衛生管理の徹底に努める</p> <p>(5)事故防止等の安全確保策及び発生時の対応 ・マニュアル作成・研修(職員、利用者全員参加) ・緊急連絡網の作成と管理、周知 ・避難訓練、研修等の実施</p> <p>(6)関係機関との連携 ・随時、もしくは最低でも計画更新のタイミングで連携を取るよう努める ・近隣の事業所等との情報交換</p> <p>(7)家族(保護者)支援 ・サビ管、ピアサポーターを中心に、家族の相談支援をしていく ・セルフプランの利用者は相談事業所を介して支援計画等を立てられるように案内する</p>	<p>主な修正点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作業のみならず、積極的に研修も行う予定。
--	--

14 防災計画

<p>○災害時の対応体制 災害時の指揮系統・連絡体制・避難経路・関係機関との連絡体制の整備 備蓄品準備・避難訓練の実施など、災害時に迅速な対応ができるよう日頃から取り組む</p> <p>○避難先 一次避難先：多治米交流館(700m、徒歩9分) 二次避難先：福山市立多治米小学校(1000m、徒歩15分)</p> <p>○防災計画等の作成 防災マニュアルの作成と周知</p> <p>○避難訓練の実施計画 年一回10月に全利用者、スタッフで実施予定</p> <p>○その他 ガイドラインに基づき、警戒レベル3での避難準備、誘導</p>	<p>主な修正点</p>
---	--------------

15 一日の流れ

営業日								営業時間	サービス提供時間
月	火	水	木	金	土	日	祝	8:00~17:00	9:45~14:45
■	■	■	■	■	■	□	□		

<p>8時0分 ~ 8時15分 スタッフ申し送り/準備等</p> <p>8時15分 ~ 9時0分 利用者送迎</p> <p>9時0分 ~ 9時15分 健康観察、更衣、全体朝礼</p> <p>9時15分 ~ 12時0分 作業(小休憩)</p> <p>12時0分 ~ 13時0分 昼休憩</p> <p>13時0分 ~ 15時0分 作業(小休憩)/片付け等</p> <p>15時0分 ~ 15時45分 送迎開始/スタッフ終礼・記録等</p>	<p>主な修正点</p>
--	--------------

※上記と異なる営業時間・サービス提供時間がある場合に記載すること。

営業日								営業時間	サービス提供時間
月	火	水	木	金	土	日	祝		
□	□	□	□	□	□	□	□		

<p>□時□分 ~ □時□分 □</p> <p>□時□分 ~ □時□分 □</p> <p>□時□分 ~ □時□分 □</p> <p>□時□分 ~ □時□分 □</p> <p>□時□分 ~ □時□分 □</p> <p>□時□分 ~ □時□分 □</p> <p>□時□分 ~ □時□分 □</p>	<p>主な修正点</p>
---	--------------